



峡南地域の未来をつくる
『男女(ひとひと)NET』
成果発表会

とき:令和5年2月16日(木)
午後1時30分から
ところ:県男女共同参画推進センター
ぴゅあ峡南 交流室





次 第



1 開 会

2 男女共同参画・共生社会推進統括官あいさつ

3 成果発表

(1)報告『地域コミュニティにおける防災アンケート』

(2)座談会『そろそろ出番ですよ』

・報告「地域の役職・地域活動等に関するアンケート調査」

・座談会

コーディネーター 広岡 守穂 氏

パネリスト 齋藤 美佐さん (市川三郷町議会副議長)

千須和 百合子さん (元 身延町男女共同参画プラン策定委員長)

樋口 高子さん (富士川町・県女性団体協議会事務局長)

森田 守さん (南部町区長会長)

(事業終了にあたり)

4 広岡守穂コーディネーターより講評

5 閉 会



令和4年度 峡南地域の未来をつくる『男女(ひとひと)NET』について



1 目的

男女共同参画社会を実現する上での課題解決のためには、地域における新たなグループの結成、グループ活動の強化、また、グループと行政等との連携・協働した取り組み等が重要である。

峡南地域を会場に、自主的なグループ実践活動を行う「核」となる人材、いわゆる「キーパーソン」を養成する事業を実施する。

2 コーディネーター

広岡守穂 氏（中央大学名誉教授）

石川県出身 東京大学法学部卒業、中央大学法学部教授を退官。

佐賀県立女性センター・生涯学習センター館長などを歴任。男女共同参画、NPO 支援、女性の人材育成に長年関わる。

3 内容・経緯

- ・参加者募集 令和4年5月～6月3日
- ・実施状況

第1回を6月12日を実施。以降12月までに全5回の講座を実施。

各グループごとに、自分たちが考える地域課題の中から『研究テーマ』を決め、その研究成果をどのように地域の中で発表するかを検討。内容や進捗状況に応じ、自主的な活動により調査を実施するなど、グループ活動を進めてきた。

4 参加者 11名（市町村や団体等からの推薦による）

50音順、※はリーダー

グループ	氏名	市町村	グループ	氏名	市町村
A	大木 彩	早川町	B	市瀬 百合子	市川三郷町
	片桐 成二 ※	市川三郷町		稲葉 愛	南部町
	片田 悠貴	身延町		小倉 礼子	身延町
	齋藤 美佐	市川三郷町		川手 政子	富士川町
	齊藤 美奈子	富士川町		若林 卓子 ※	南部町
	山下 佐由美	富士川町			

※B班 協力参加 富士川町政策秘書課 松住みゆきさん

5 テーマと研究の概略



Aグループ『地域コミュニティにおける防災アンケート』

地域の防災に対する意識について調べるため、県立青洲高等学校の生徒、保護者、教職員にアンケート調査を実施。



Bグループ『座談会：そろそろ出番ですよ！』

日常生活で最も身近なコミュニティである自治会。峡南地域の自治会の現状を、各地域の「区長」を対象としたアンケートにより調査。その結果を踏まえ、活力があり持続可能な地域社会にするためにはどんなことが必要なのか。峡南地域に住む住民による座談会を行い、「自分事」として考える。